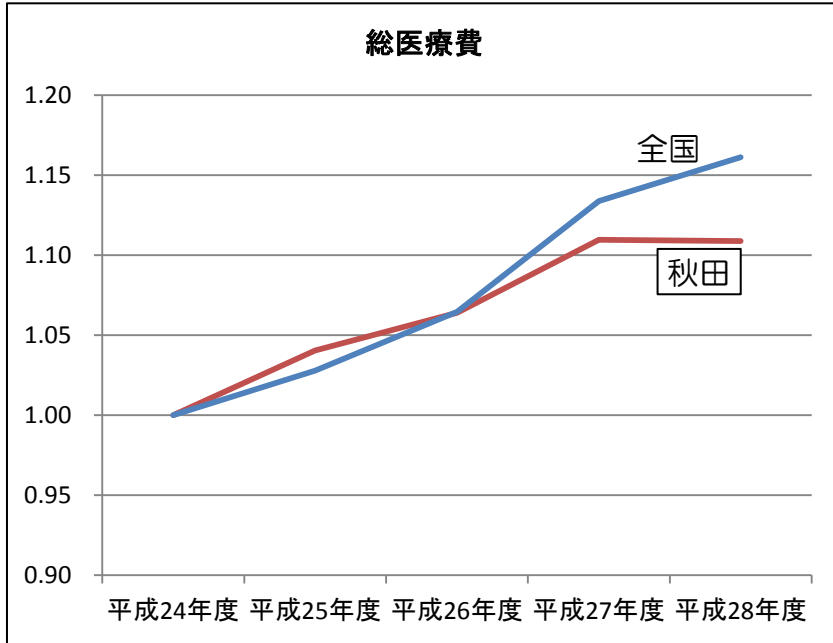


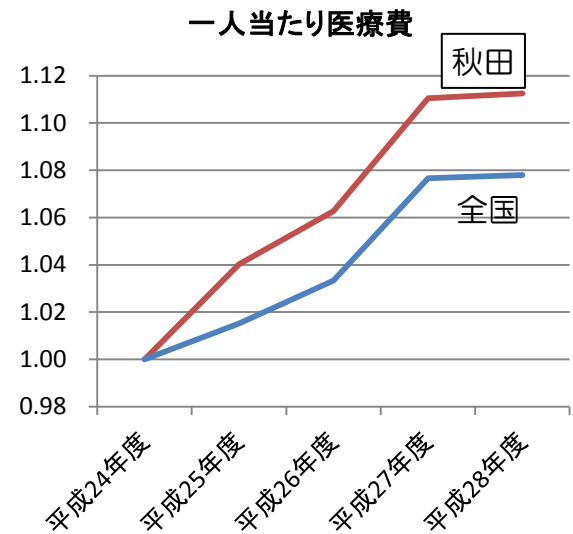
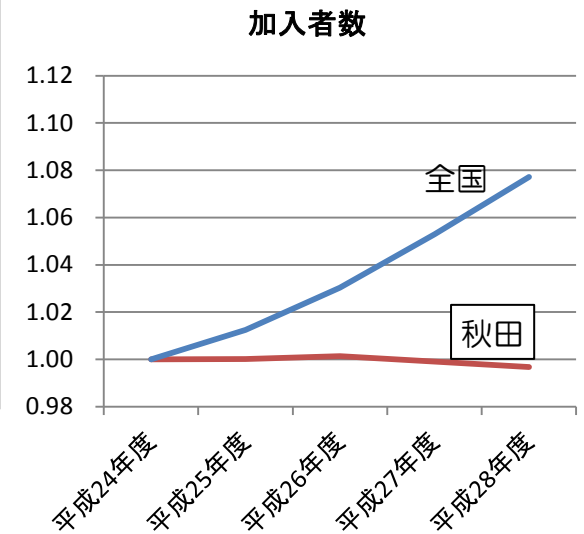
秋田支部の医療費等データ分析について

医療費の推移

平成24年度を1とした、総医療費・加入者数・一人当たり医療費の推移



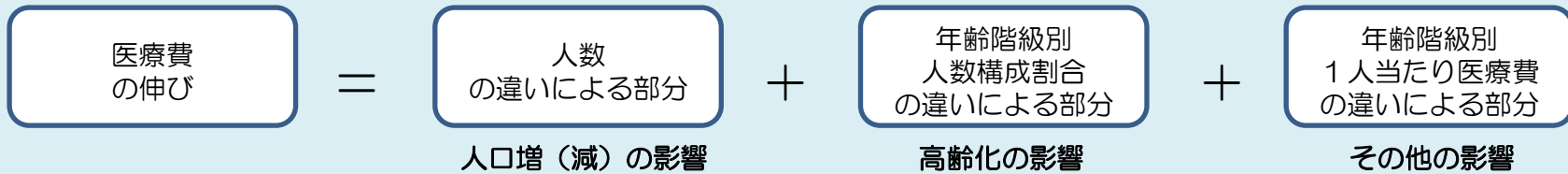
一人当たり医療費は秋田・全国とも増加しましたが、加入者数は全国が増加する一方、秋田は横ばいであったことから、秋田の総医療費の伸びは全国に比べ抑えられました。



※総医療費：入院医療費＋入院外医療費(調剤含む)＋歯科医療費
 ※統計システムより算定ベースで集計のため、月報とは異なる

			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総医療費	(千円)	秋田	59,359,811	60,711,332	63,310,572	63,268,537
		全国	5,696,506,824	5,900,794,804	6,283,956,502	6,435,673,655
加入者数	(人)	秋田	335,470	335,860	335,131	334,327
		全国	35,453,035	36,077,876	36,872,962	37,717,631
一人当たり医療費	(円)	秋田	176,945	180,764	188,913	189,242
		全国	160,678	163,557	170,422	170,628

秋田支部の医療費の伸び_平成27年度と平成28年度の比較



(平成27年度－平成28年度)



医療費の伸びの内訳

【平成27年度 → 平成28年度】

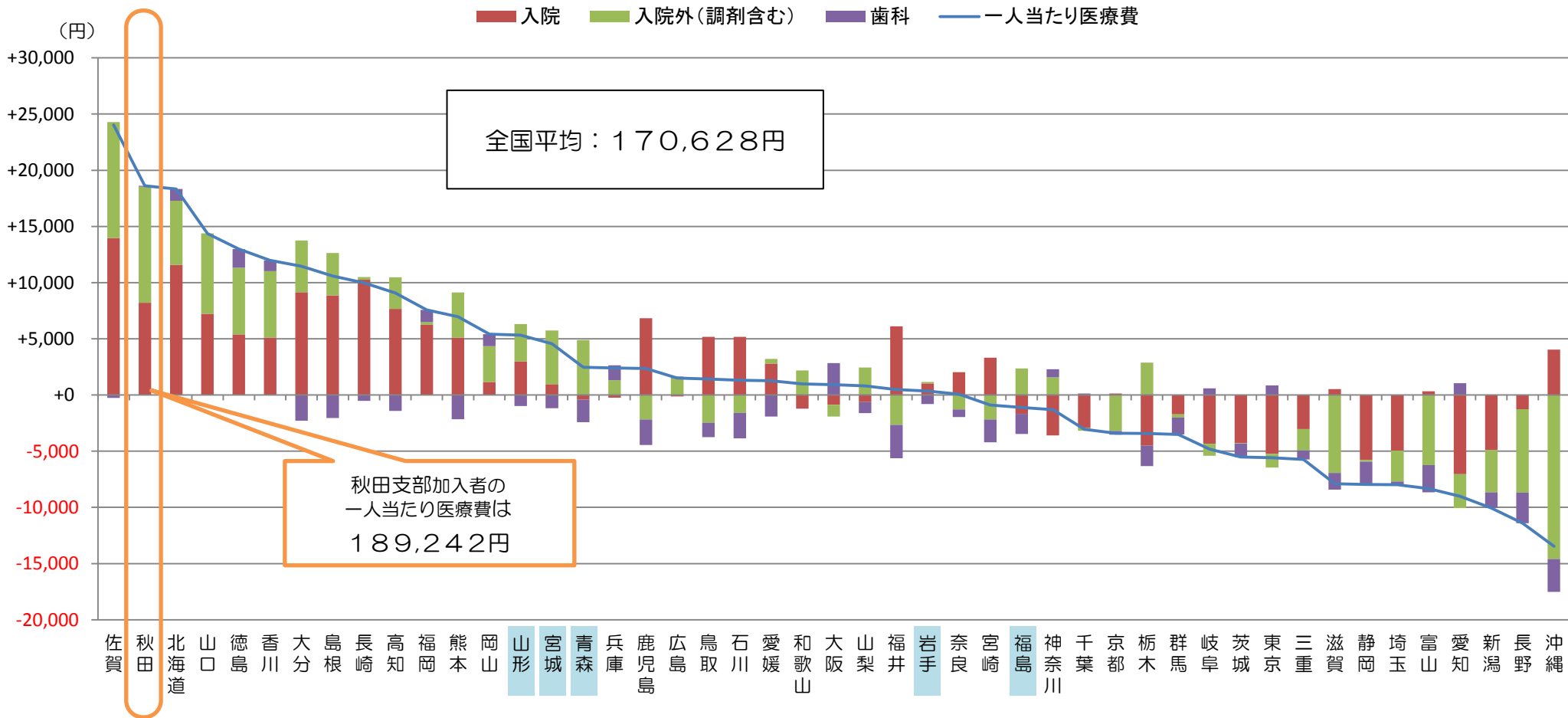
	秋田支部		全国
	(百万円)	対前年度比	対前年度比
医療費の伸び	▲42	▲0.07%	2.41%
人口増減の影響	▲152	▲0.24%	2.29%
高齢化等の影響	566	0.90%	0.59%
その他の影響	▲457	▲0.72%	▲0.46%

秋田	一人当たり医療費			
	H27	H28	差	対前年度比
0-9歳	195,880	193,209	▲2,671	▲1.4%
10-19歳	90,106	94,841	4,734	5.3%
20-29歳	92,034	91,030	▲1,004	▲1.1%
30-39歳	116,086	116,216	130	0.1%
40-49歳	144,985	144,119	▲866	▲0.6%
50-59歳	225,748	227,513	1,765	0.8%
60-69歳	359,657	348,792	▲10,865	▲3.0%
70-74歳	568,680	565,641	▲3,039	▲0.5%

※総医療費：入院医療費＋入院外医療費(調剤含む)＋歯科医療費
 ※統計システムより算定ベースで集計のため、月報とは異なる

秋田支部の一人当たり医療費（全国平均との差）_年齢調整前

平成28年度



※総医療費：入院医療費＋入院外医療費(調剤含む)＋歯科医療費

※統計システムより算定ベースで集計のため、月報とは異なる

秋田支部の一人当たり医療費（全国平均との差）_年齢調整後

一人当たり医療費
のかい離

=

年齢階級別
一人当たり医療費
の違いによる部分

+

年齢階級別
人数構成割合
の違いによる部分

地域差

年齢差

平成28年度
秋田支部-全国

18,614円 =

地域差

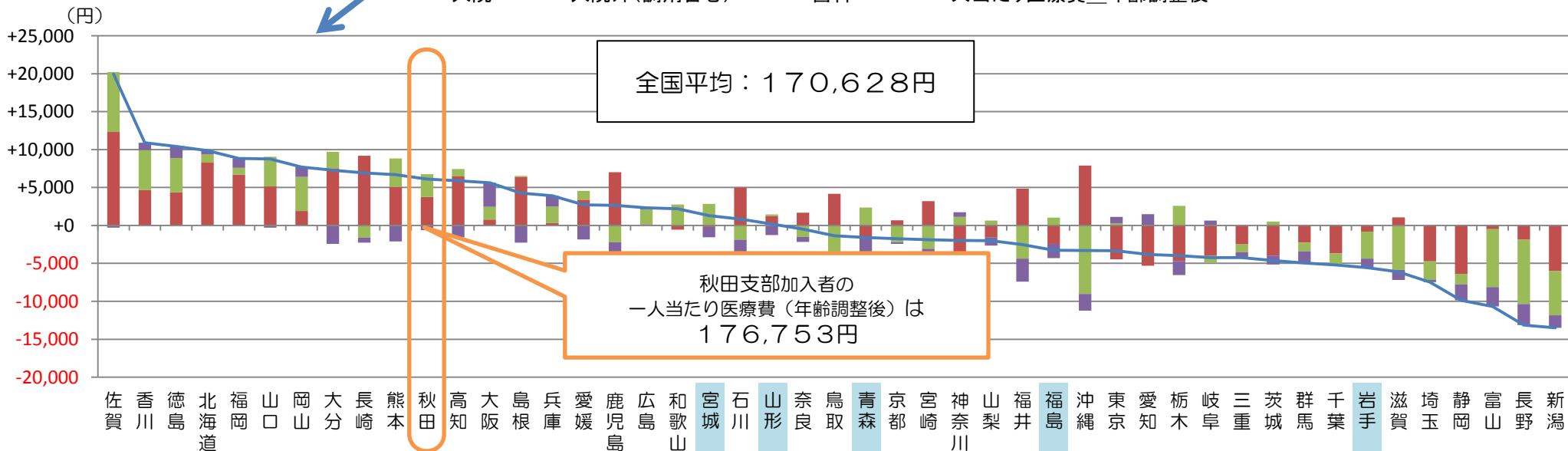
6,125円

+

年齢差

12,489円

■ 入院 ■ 入院外(調剤含む) ■ 歯科 — 一人当たり医療費_年齢調整後



※総医療費：入院医療費+入院外医療費(調剤含む) + 歯科医療費

※統計システムより算定ベースで集計のため、月報とは異なる

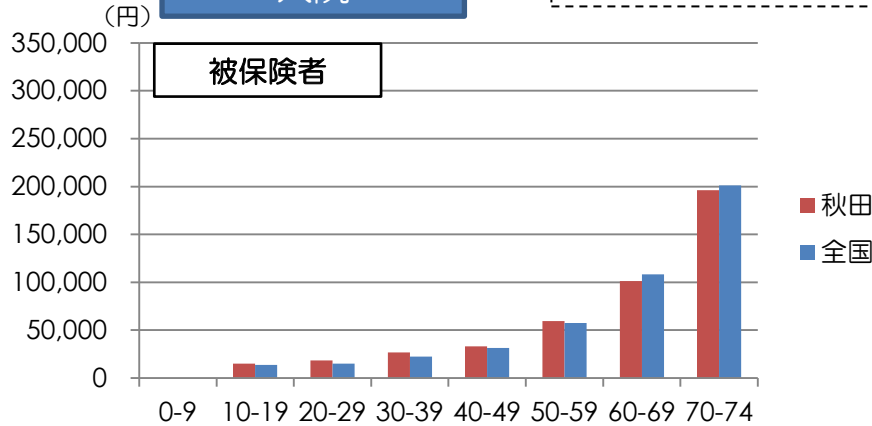
※年齢調整は直接法による

秋田支部の一人当たり医療費_被保険者・被扶養者別

特徴1：若い世代の医療費が高い
 特徴2：被扶養者（家族）の医療費が高い

入院

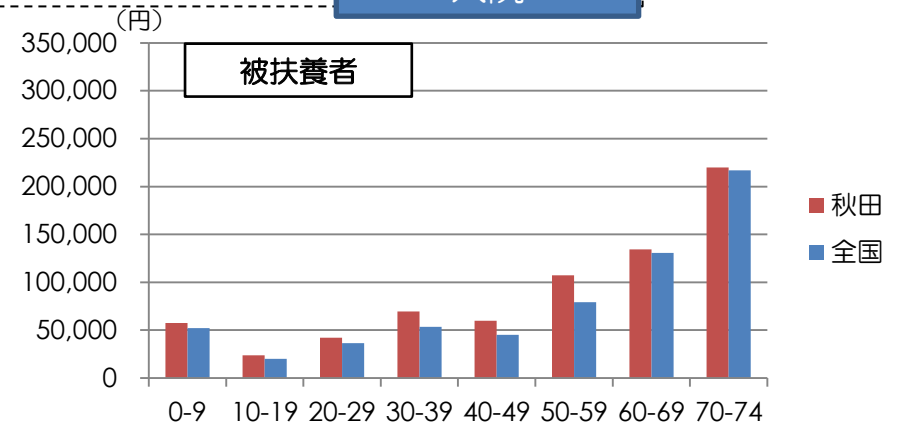
被保険者



50歳代以下が
全国を上回る

入院

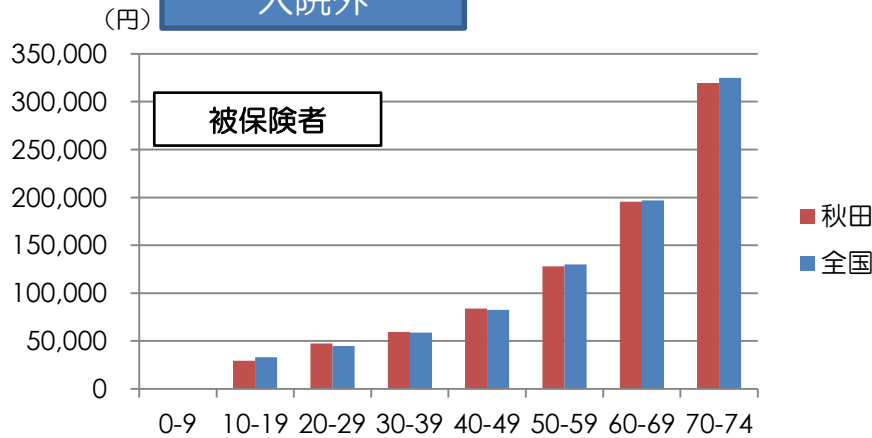
被扶養者



全年代が
全国を上回る

入院外

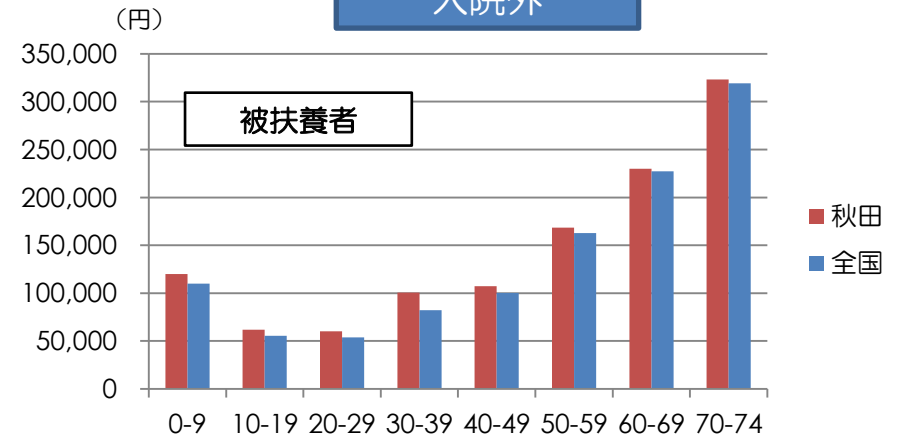
被保険者



20~40歳代が
全国を上回る

入院外

被扶養者



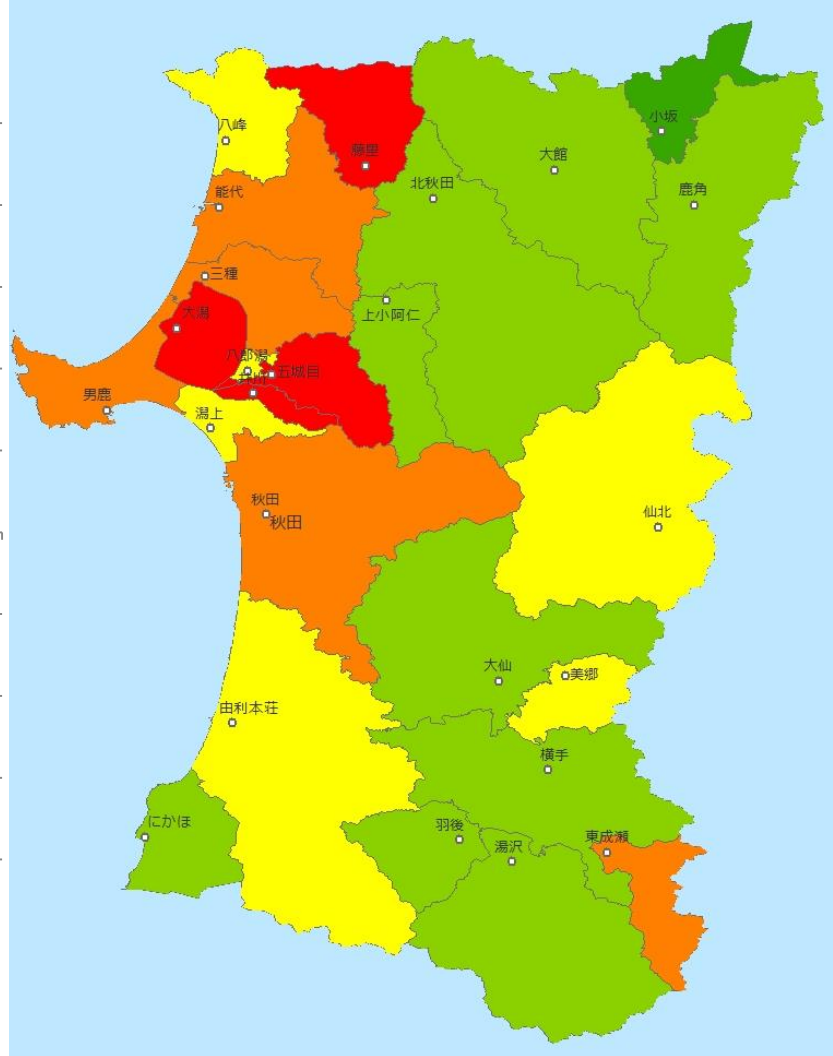
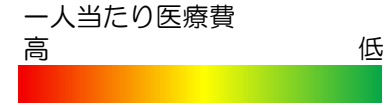
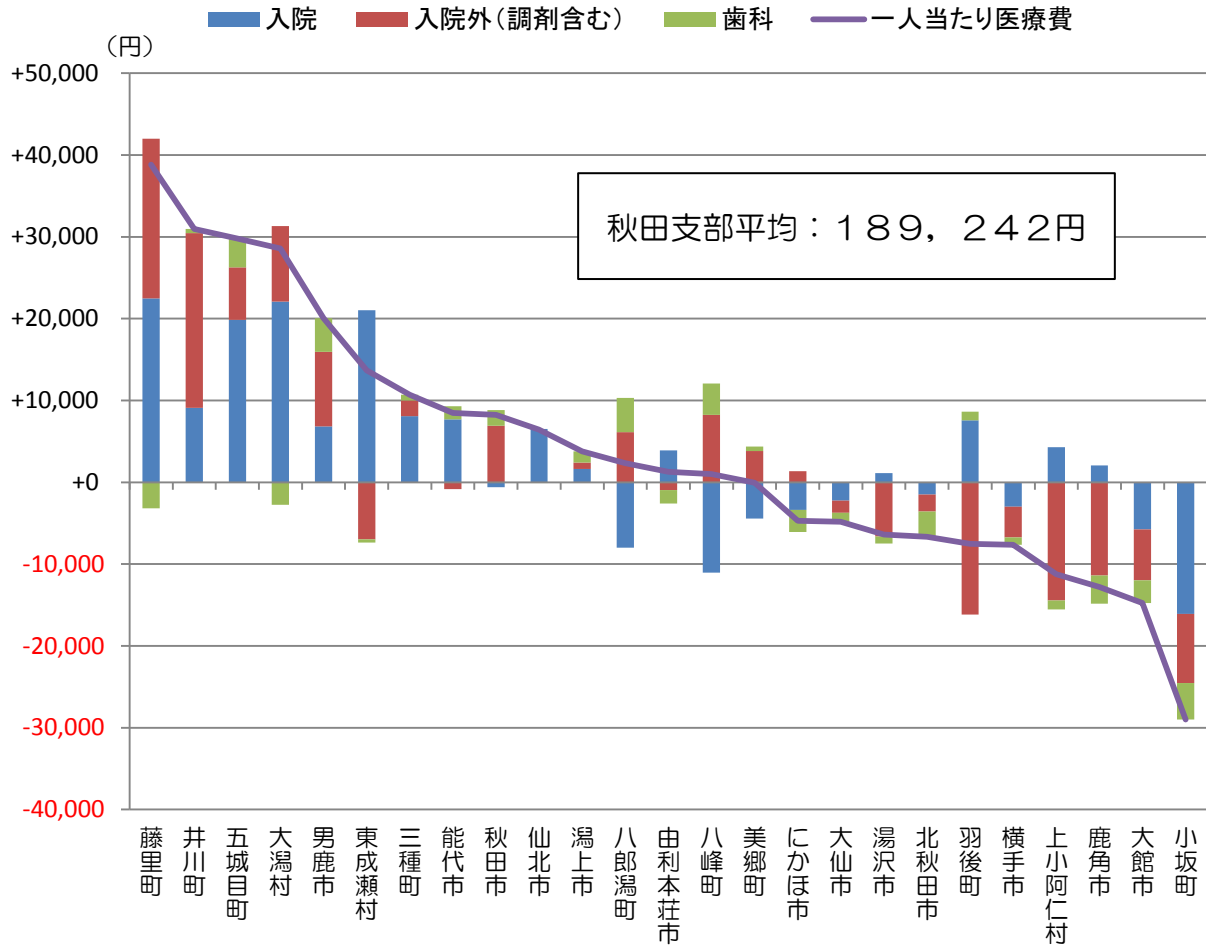
全年代が
全国を上回る

※統計システムより算定ベースで集計のため、
月報とは異なる

秋田支部の一人当たり医療費_市町村別_年齢調整前

特徴3：医療費に地域差がある

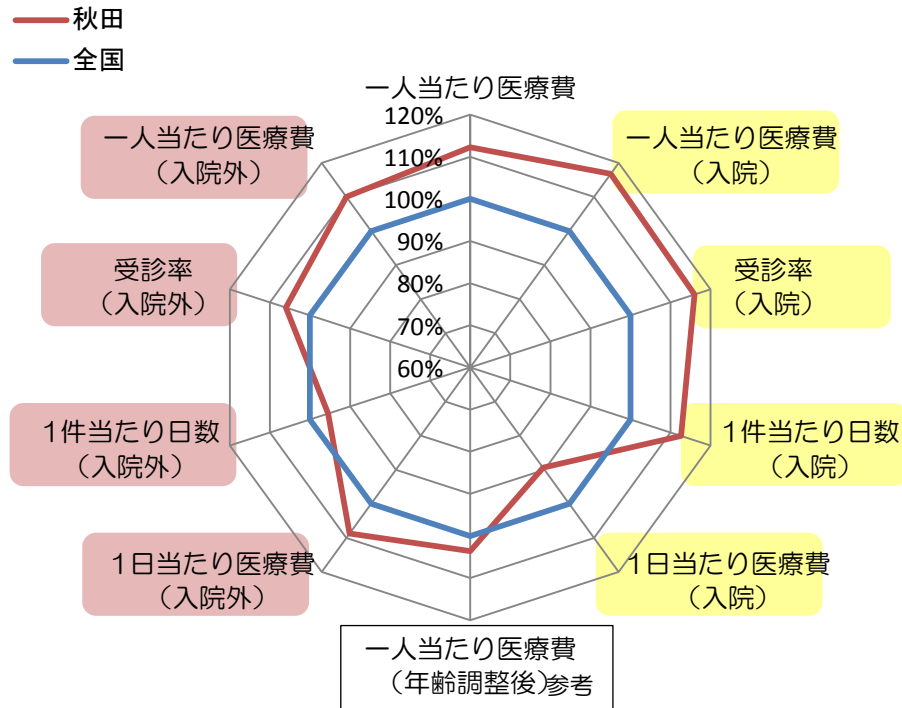
平成28年度



※総医療費：入院医療費＋入院外医療費(調剤含む)＋歯科医療費
 ※被保険者の住所地にもとづいて集計
 ※統計システムより算定ベースで集計のため、月報とは異なる

秋田支部の医療費の要素別分析

医療費の3要素分解



	一人当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	57,202	48,989	1.17	6
入院外	112,779	102,464	1.10	2

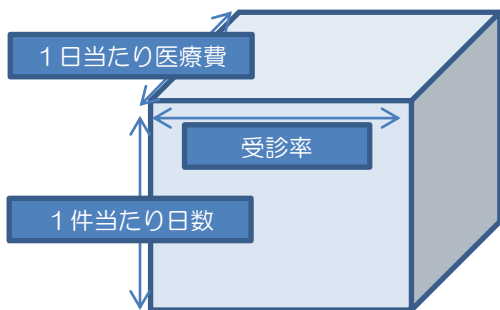
	受診率			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	0.12	0.10	1.16	8
入院外	6.53	6.16	1.06	8

	1件当たり日数			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	11.13	9.88	1.13	2
入院外	1.38	1.45	0.95	44

	1日当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	44,375	49,638	0.89	40
入院外	12,509	11,500	1.09	2

※一人当たり医療費・一人当たり医療費（年齢調整後）には歯科医療費を含む

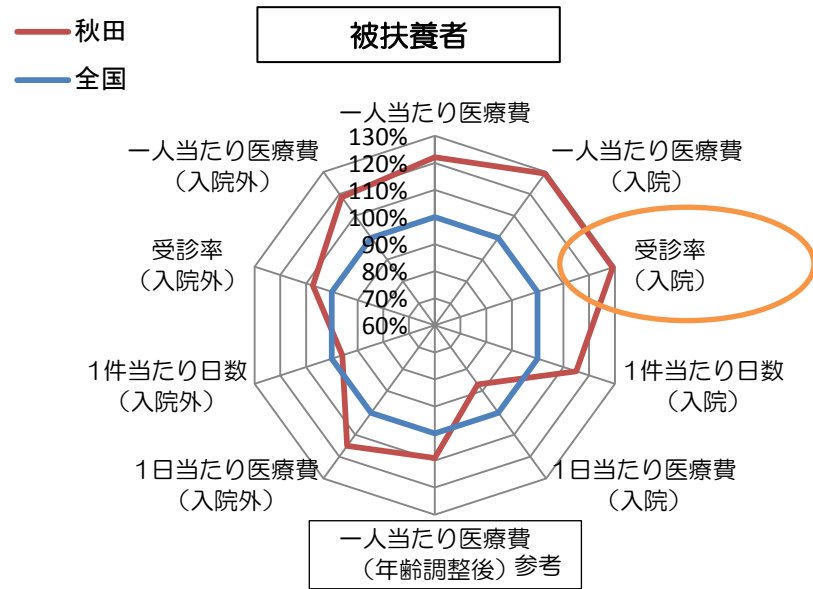
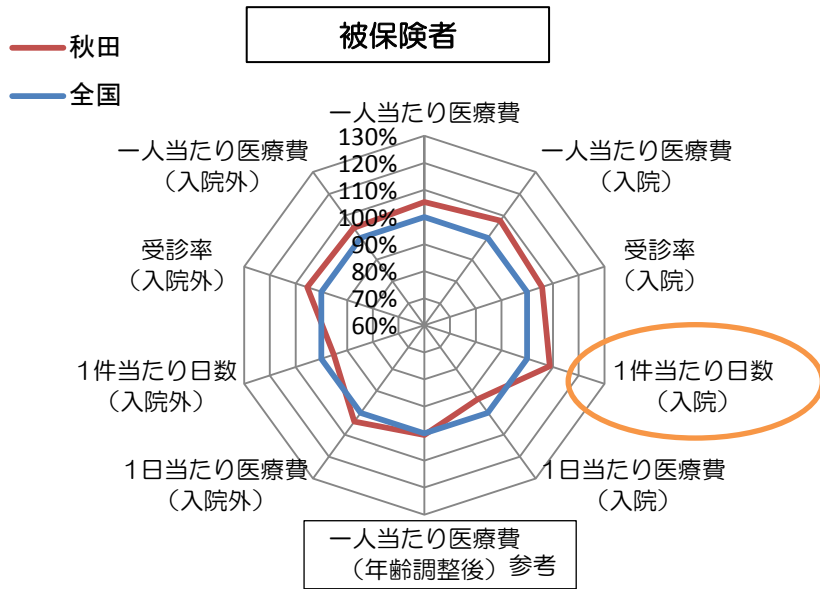
※順位は降順



$$\begin{aligned}
 (1人当たり医療費) &= (医療費総額) / (人数) \\
 &= \text{件数} / \text{人数} \quad \times \quad \text{日数} / \text{件数} \quad \times \quad \text{医療費総額} / \text{日数} \\
 &= (\text{受診率}) \quad \times \quad (1件当たり日数) \quad \times \quad (1日当たり医療費)
 \end{aligned}$$

秋田支部の医療費の要素別分析_被保険者・被扶養者別

医療費の3要素分解



	一人当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	49,476	45,909	1.08	14
入院外	105,560	101,016	1.04	5

	受診率			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	0.09	0.09	1.06	21
入院外	6.04	5.73	1.05	9

	1件当たり日数			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	10.05	9.24	1.09	5
入院外	1.34	1.40	0.95	45

	1日当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	52,327	55,859	0.94	33
入院外	13,070	12,562	1.04	8

※順位は降順

	一人当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	69,068	53,392	1.29	2
入院外	123,866	104,535	1.18	1

	受診率			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	0.15	0.12	1.29	2
入院外	7.27	6.77	1.07	4

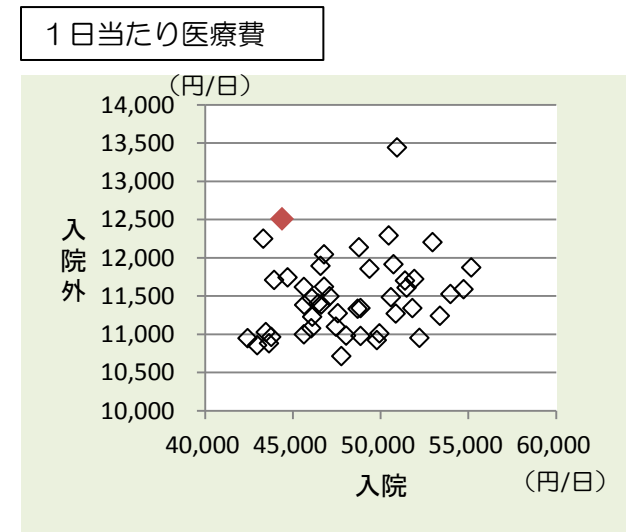
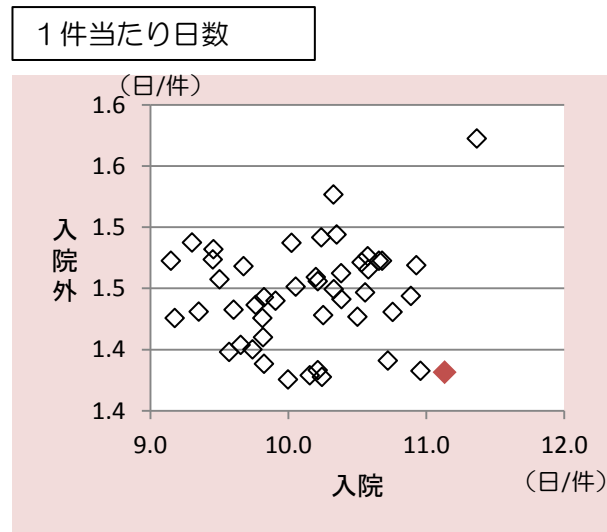
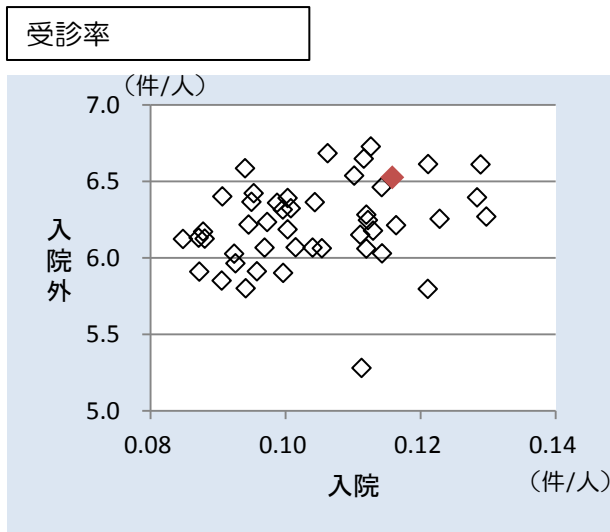
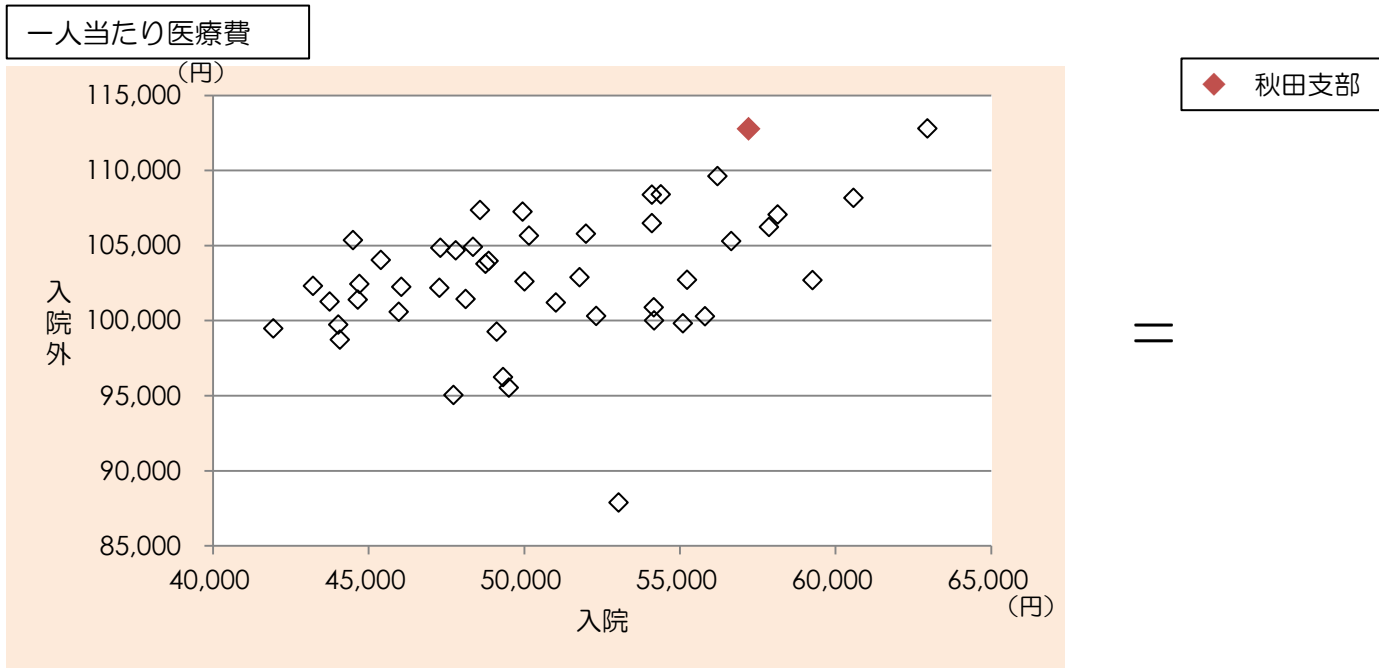
	1件当たり日数			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	12.19	10.59	1.15	3
入院外	1.44	1.50	0.96	41

	1日当たり医療費			
	秋田支部	全国	全国比	順位
入院	38,018	43,661	0.87	45
入院外	11,844	10,297	1.15	2

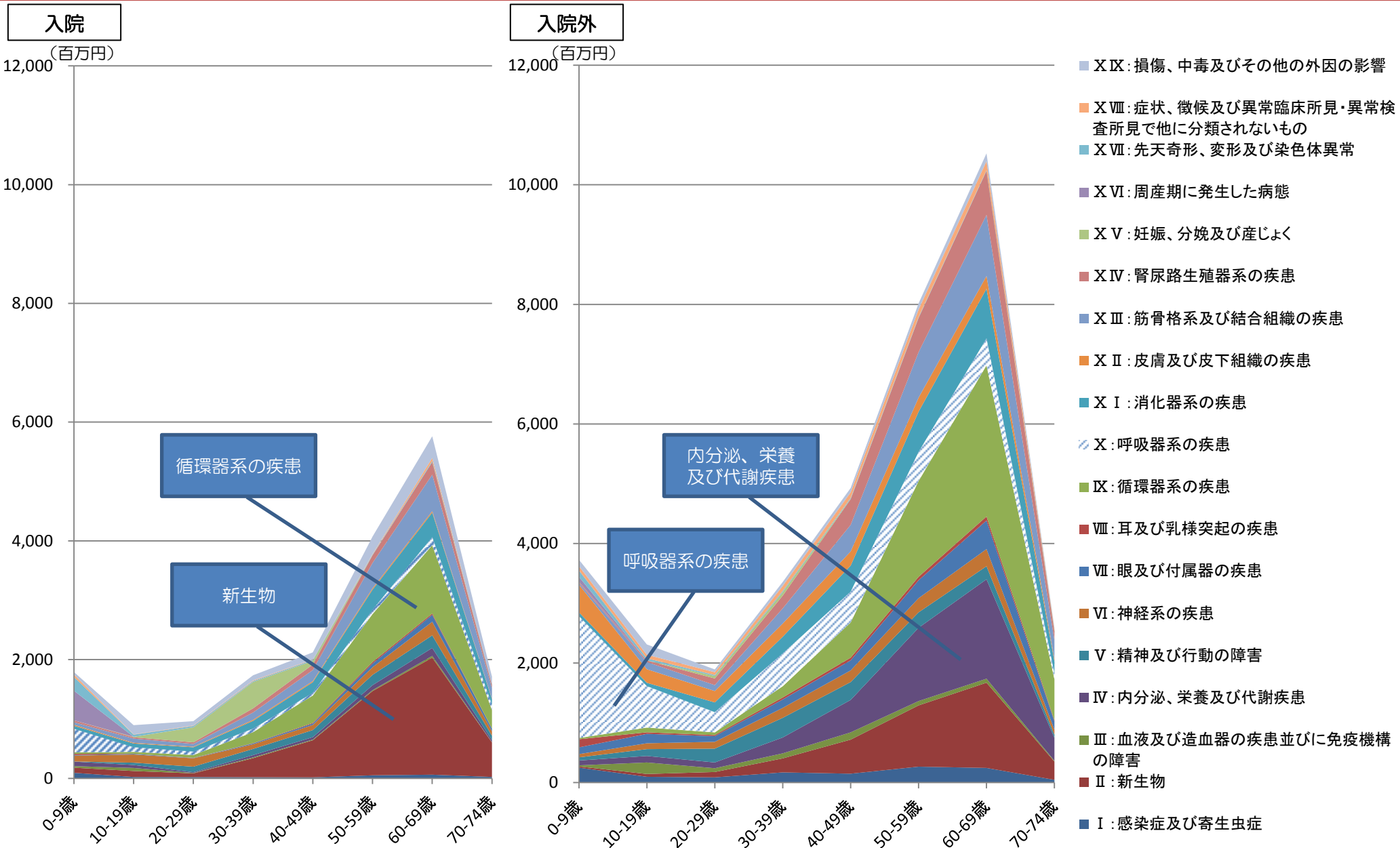
※順位は降順

支部別 一人当たり医療費の要素分解

入院—入院外医療費の全国分布



秋田支部の疾病分類別医療費



秋田支部の疾病分類別医療費（生活習慣病）

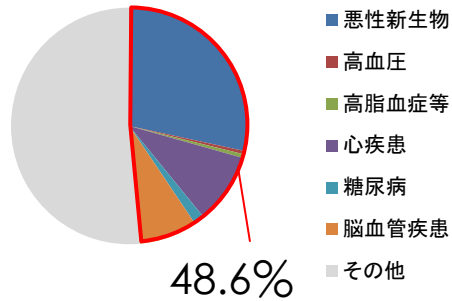
特徴４：医療費に占める生活習慣病の割合が高い

入院・入院外医療費とも、被保険者では医療費の半数近くを生活習慣病が占めています。

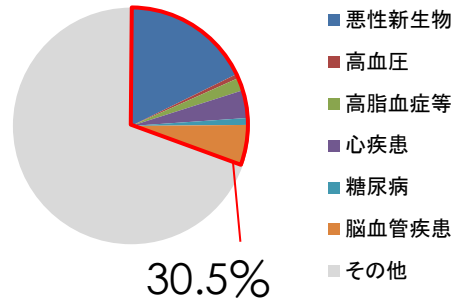
被扶養者では、1～9歳の医療費の占める割合が高いため、相対的に生活習慣病の割合が小さくなっています。

入院

(秋田・被保険者)

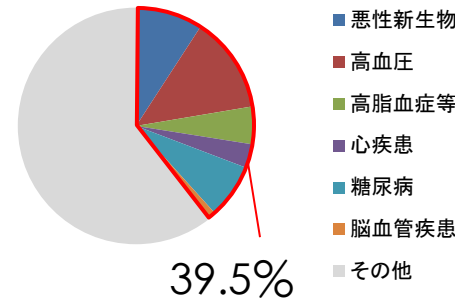


(秋田・被扶養者)

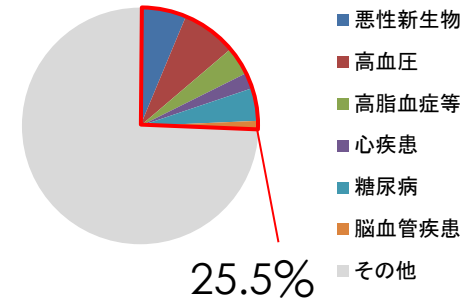


入院外

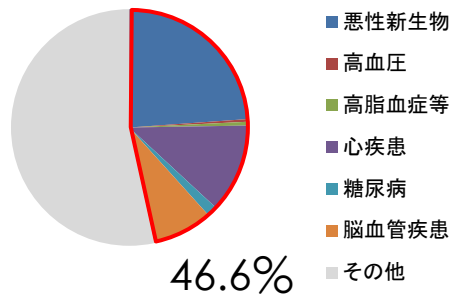
(秋田・被保険者)



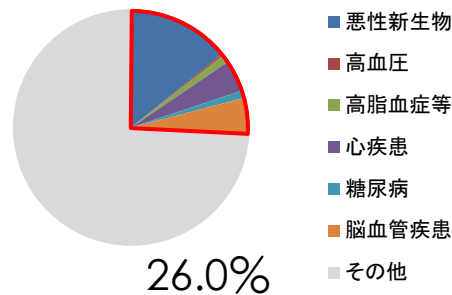
(秋田・被扶養者)



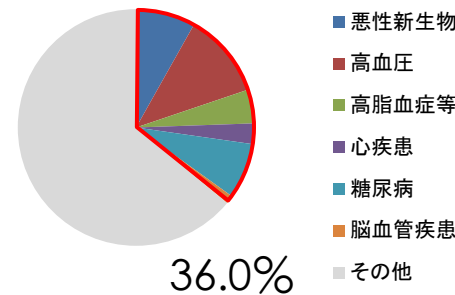
(全国・被保険者)



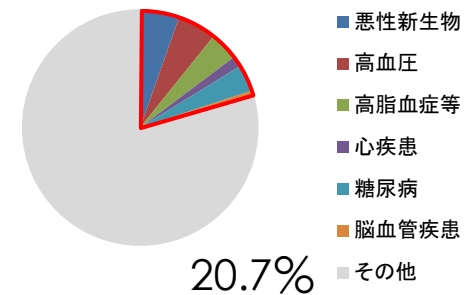
(全国・被扶養者)



(全国・被保険者)



(全国・被扶養者)



※糖尿病：0402糖尿病

高血圧症：0901高血圧性疾患

高脂血症等：0403その他の内分泌、栄養及び代謝疾患

心疾患：0902虚血性心疾患

脳血管疾患：0904くも膜下出血、0905脳内出血、0906脳梗塞、0907脳動脈硬化（症）、0908その他の脳血管疾患

悪性新生物：Ⅱ新生物のうち0211良性新生物及びその他の新生物を除いたもの

健診データによる分析

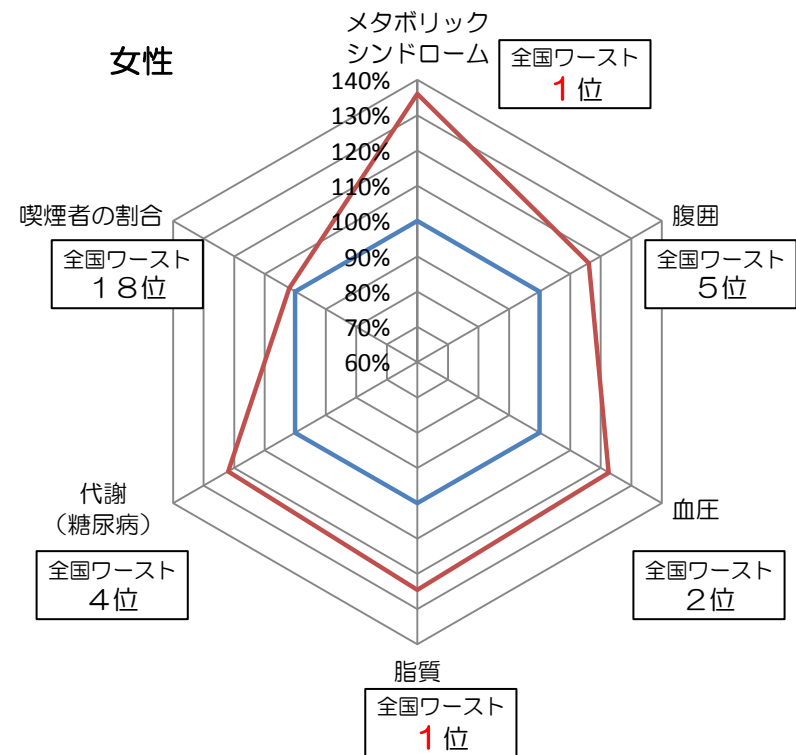
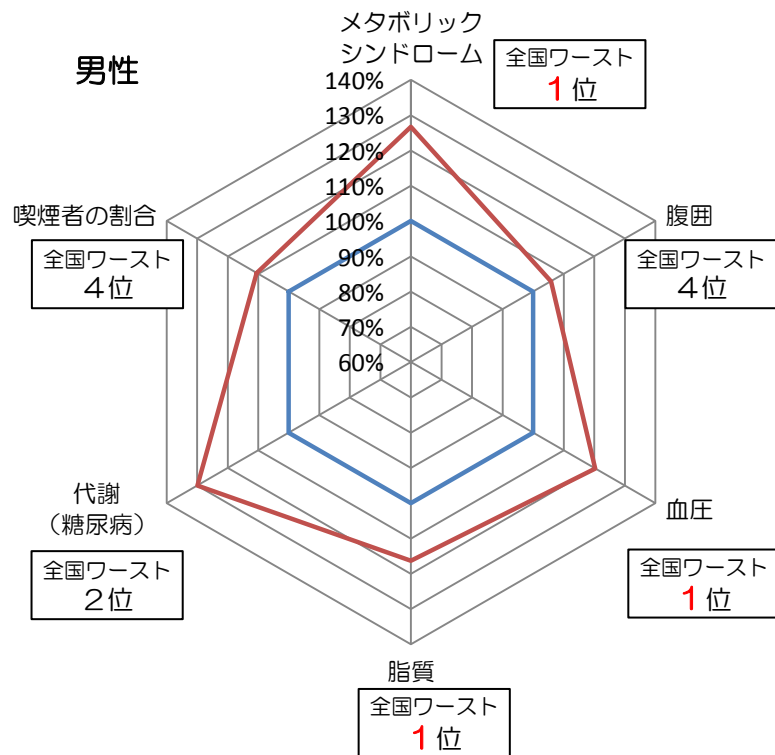
特徴5：健康リスク保有者の割合が高い

平成28年度生活習慣病予防健診結果にもとづく健康リスク

健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合

秋田支部		
全体	男性	女性
17.5%	24.8%	6.0%
36.1%	49.0%	15.5%
48.6%	56.5%	36.1%
32.1%	40.5%	18.8%
17.9%	23.4%	9.3%
36.0%	47.8%	17.2%

全国		
全体	男性	女性
14.3%	19.5%	4.4%
34.8%	46.3%	13.3%
40.8%	46.9%	29.4%
27.9%	34.8%	15.1%
14.4%	18.0%	7.6%
34.1%	43.3%	16.8%

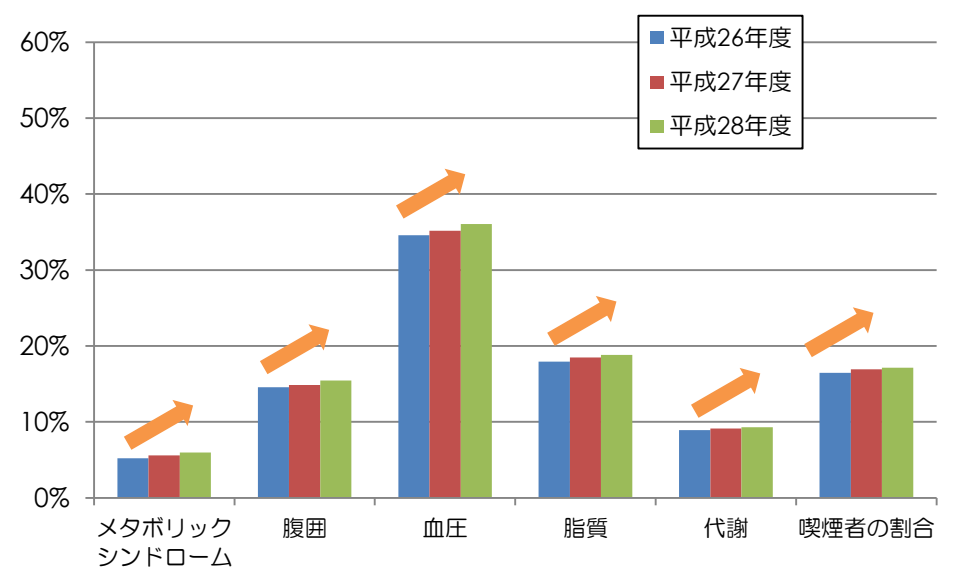
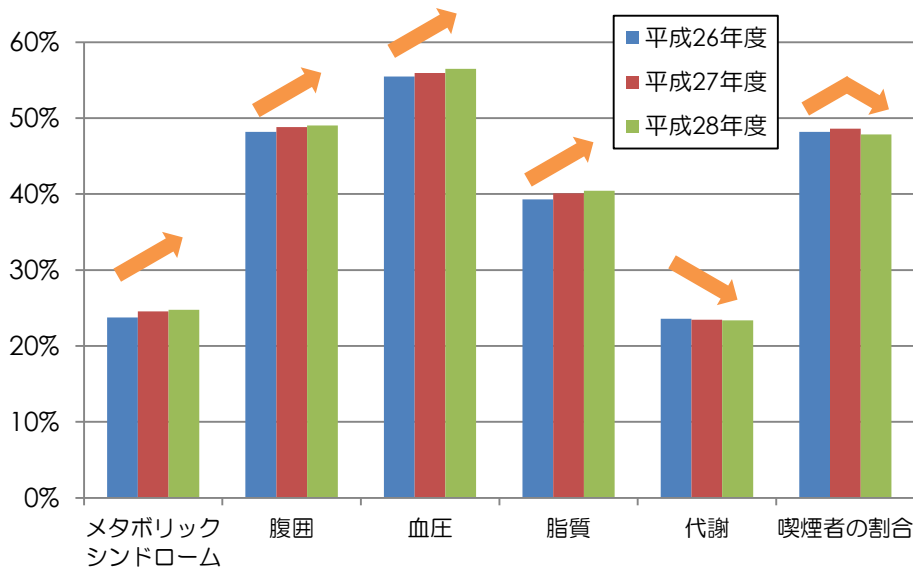


健診データによる分析

秋田支部の健診結果に基づくリスク保有率推移

男性	メタボリック シンドローム	腹囲	血圧	脂質	代謝	喫煙者の 割合
平成26年度	23.7%	48.2%	55.5%	39.3%	23.6%	48.2%
	1位	4位	1位	2位	1位	6位
平成27年度	24.5%	48.8%	55.9%	40.1%	23.4%	48.6%
	1位	2位	1位	1位	1位	4位
平成28年度	24.8%	49.0%	56.5%	40.5%	23.4%	47.8%
	1位	4位	1位	1位	2位	4位

女性	メタボリック シンドローム	腹囲	血圧	脂質	代謝	喫煙者の 割合
平成26年度	5.2%	14.6%	34.6%	18.0%	8.9%	16.5%
	1位	7位	5位	2位	4位	22位
平成27年度	5.6%	14.8%	35.2%	18.5%	9.1%	16.9%
	1位	5位	2位	1位	3位	18位
平成28年度	6.0%	15.5%	36.1%	18.8%	9.3%	17.2%
	1位	5位	2位	1位	4位	18位



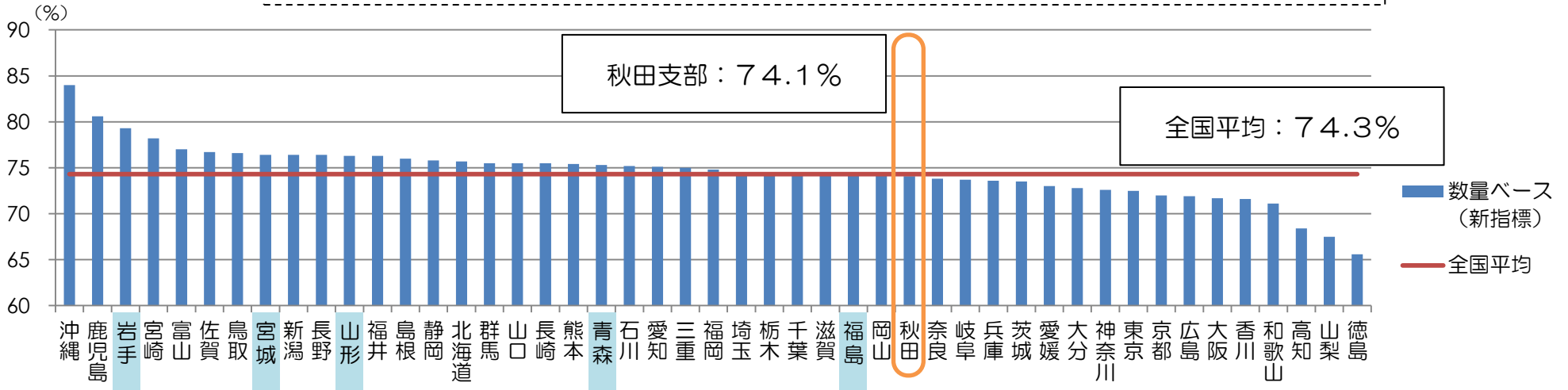
※全国健康保険協会 生活習慣病予防健診（35歳～74歳）

秋田支部のジェネリック医薬品使用割合

(平成30年1月調剤分・数量ベース：新指標)

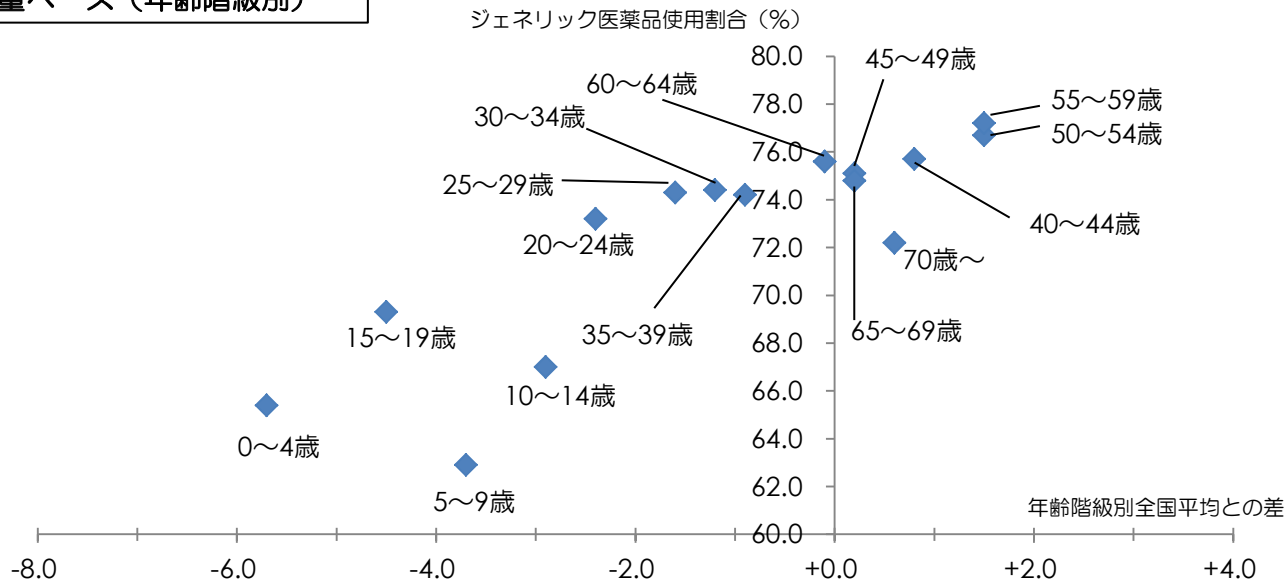
数量ベース

特徴6-1：ジェネリック医薬品使用割合が全国平均より低い



※ 新指標：(先発医薬品より安い後発医薬品) / (先発医薬品より安い後発医薬品 + 後発医薬品より高い先発医薬品)

数量ベース (年齢階級別)

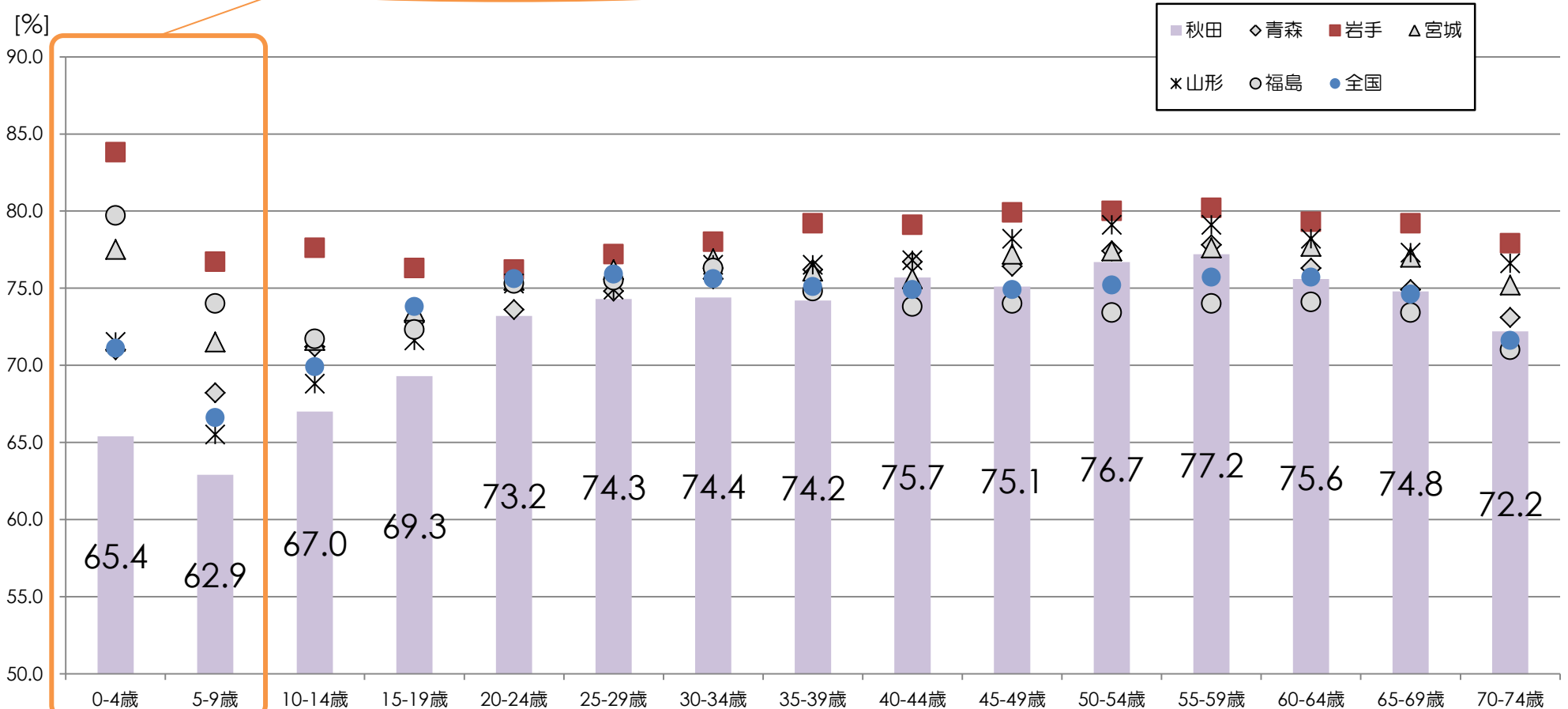


	秋田支部	全国差	全国順位
0~ 4歳	65.4	-5.7	43
5~ 9歳	62.9	-3.7	43
10~ 14歳	67.0	-2.9	41
15~ 19歳	69.3	-4.5	44
20~ 24歳	73.2	-2.4	38
25~ 29歳	74.3	-1.6	36
30~ 34歳	74.4	-1.2	33
35~ 39歳	74.2	-0.9	33
40~ 44歳	75.7	0.8	22
45~ 49歳	75.1	0.2	26
50~ 54歳	76.7	1.5	17
55~ 59歳	77.2	1.5	15
60~ 64歳	75.6	-0.1	28
65~ 69歳	74.8	0.2	25
70歳 ~	72.2	0.6	24
合計	74.1	-0.2	31

秋田支部ジェネリック医薬品年齢階級別使用割合

(平成30年1月調剤分・数量ベース：新指標)

0～9歳のジェネリック使用割合が、全国平均との差が大きい



注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

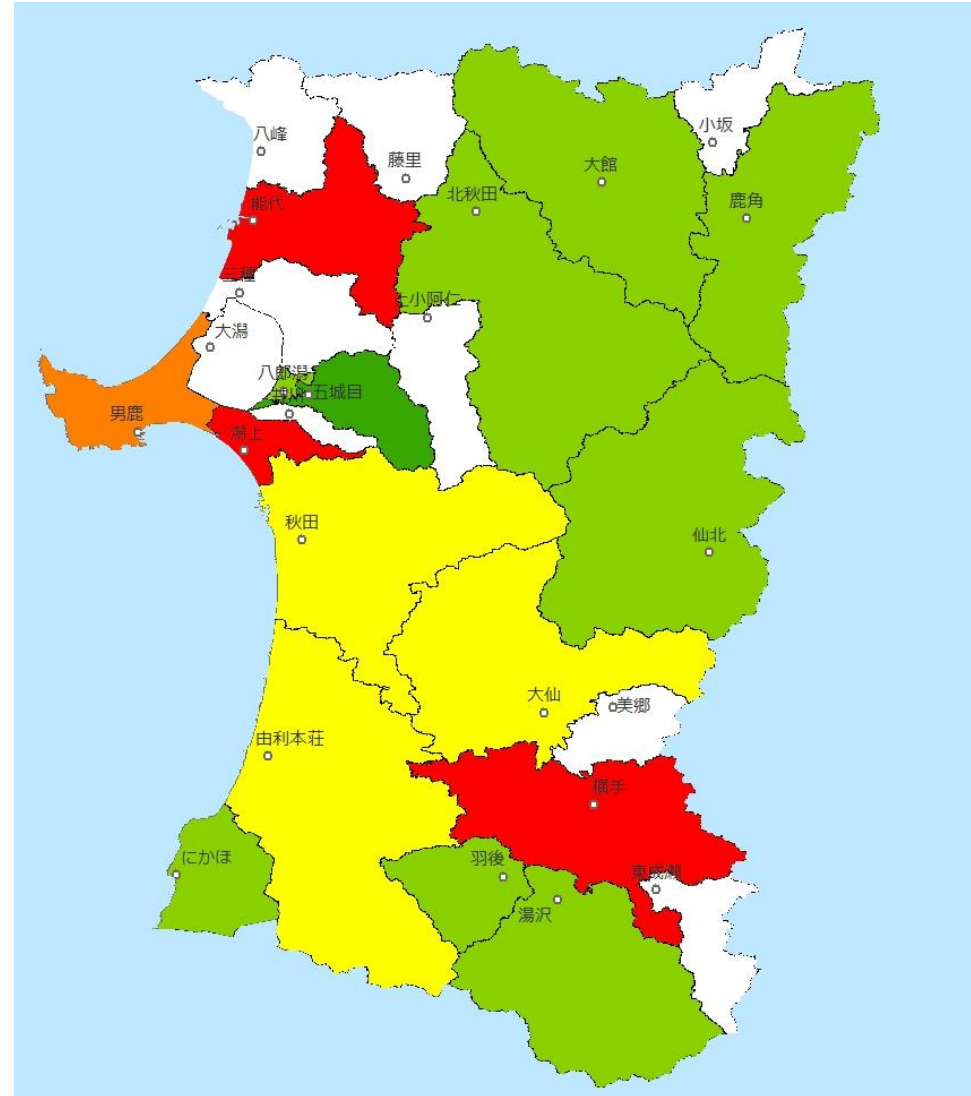
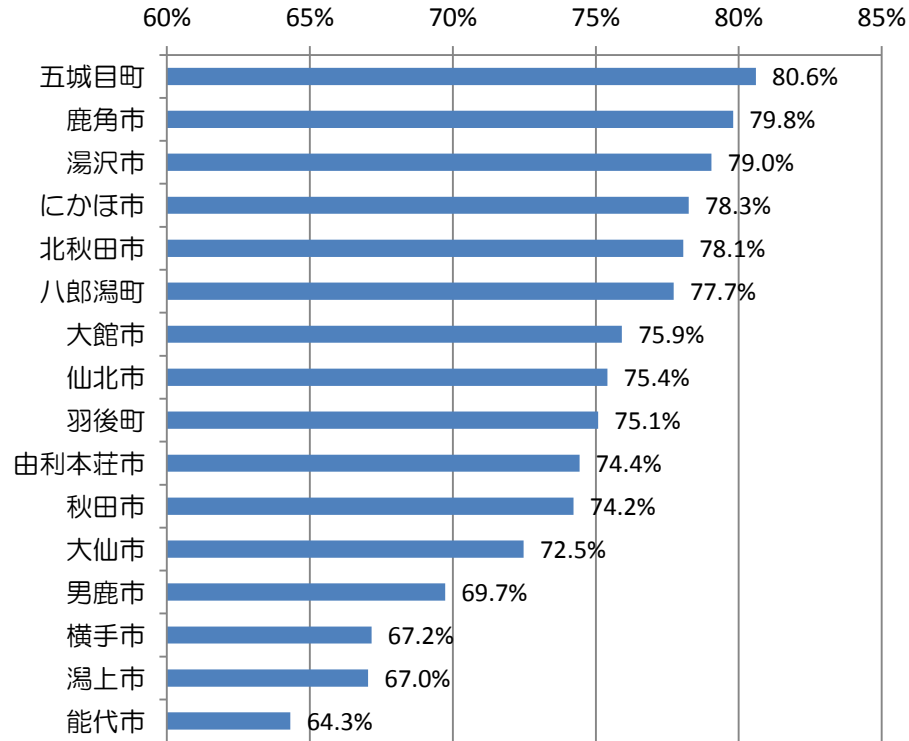
注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注4. 「新指標」は、 $\frac{[\text{後発医薬品の数量}]}{([\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}]}$ で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

保険調剤薬局所在地別 ジェネリック医薬品使用割合 (平成29年12月調剤分・数量ベース：新指標)

特徴6-2：ジェネリック医薬品使用割合に地域差がある



※全国健康保険協会 調剤レセプトデータ

※平成29年12月にレセプト請求があった保険調剤薬局の所在する市町村別に集計

※該当する保険調剤薬局が4件以上の市町村のみ表示

特徴1：若い世代の医療費が全国よりも高い

特徴2：被扶養者（家族）の医療費が全国よりも高い

特徴3：医療費に地域差がある

特徴4：医療費に占める生活習慣病の割合が高い

特徴5：健康リスク保有者の割合が高い

特徴6：ジェネリック医薬品使用割合が低く、地域差がある

健診データによる分析_項目の説明

リスク保有率：

生活習慣病の主要な指標ごとに、健診受診者のうち当該リスクの判定が可能な者に対するリスク保有の有無の基準に該当する者の割合

(リスク保有率の算定式の例)

腹囲リスク保有率 = (内臓脂肪面積 $\geq 10\text{cm}^2$ または腹囲が男性 $\geq 85\text{cm}$ 、女性 $\geq 90\text{cm}$ であるものの人数 / 腹囲リスクの判定が可能な者の人数)

各指標のリスク保有の判断基準

①メタボリックシンドローム	②に加え、③～⑤のうち2項目以上に該当
②腹囲	内臓脂肪面積 $\geq 10\text{cm}^2$ (内臓脂肪面積がない場合は、腹囲が男性 $\geq 85\text{cm}$ 、女性 $\geq 90\text{cm}$)
③血圧	収縮期血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ または 拡張期血圧 $\geq 85\text{mmHg}$ または高血圧に対する薬剤治療あり
④代謝	空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$ (空腹時血糖がない場合はHbA1c $\geq 6.0\%$) または 糖尿病に対する薬剤治療あり
⑤脂質	中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$ または HDLコレステロール 40mg/dl または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑥喫煙	問診票で喫煙していると回答